

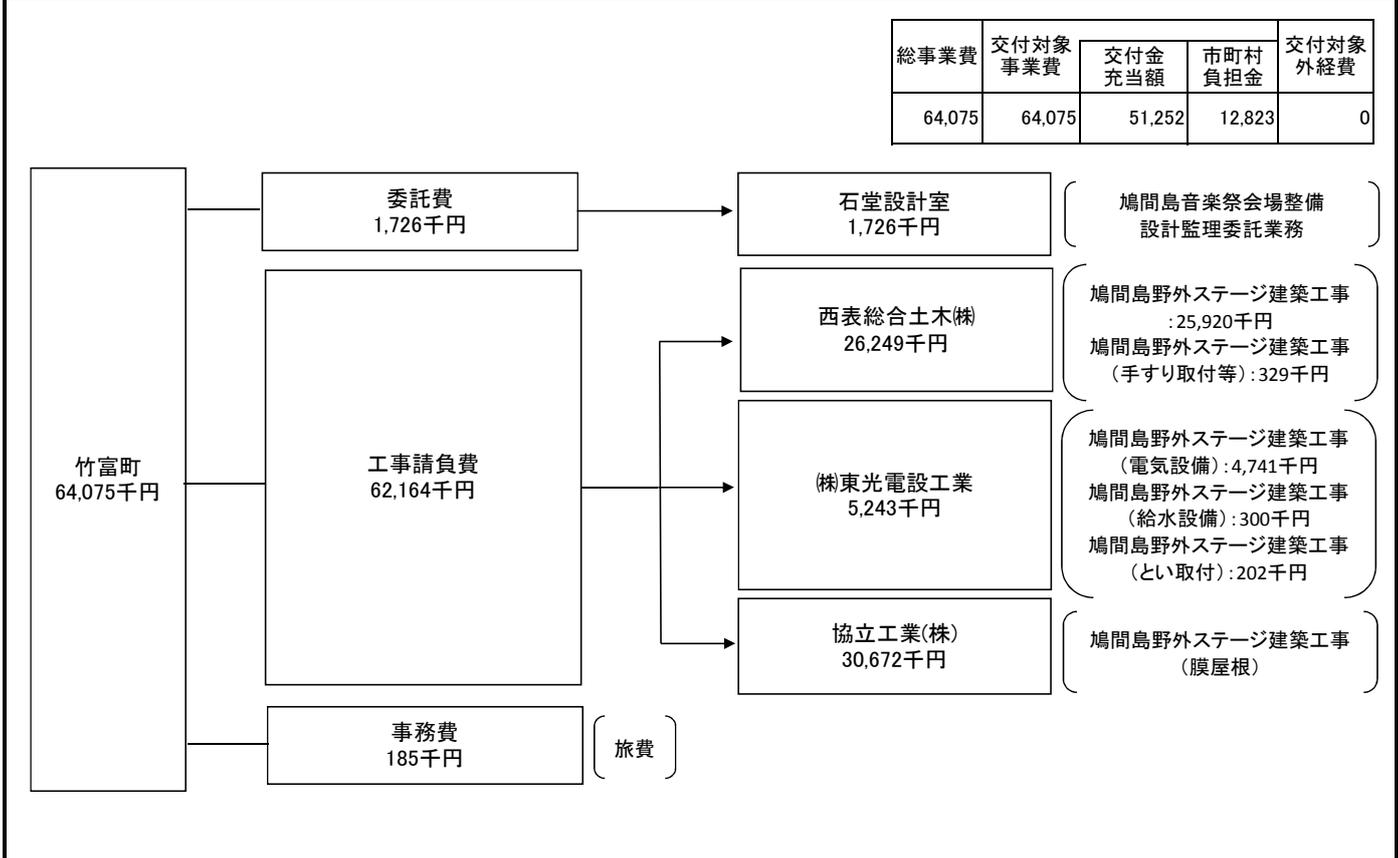
市町村名	竹富町						
平成26年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-⑥	鳩間島音楽祭会場整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-ウ	
担当部署名	企画財政課	事業実施(予定)年度	平成26年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光客の受入体制の整備		
事業内容	鳩間島で毎年開催されている「鳩間島音楽祭」で使用するステージ及び客席会場の整備を行い、出演者、来場者の利便性向上と更なる島の活性化を図る。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		26年度	26年度(繰越)	27年度	28年度	29年度	
	(a) 当初予算額	13,307	-				
	(b) 予算現額	64,641	-				
	(c) 増減額(b-a)	51,334	-				
	(d) 繰越額	-	38,500				
	A. 計(b+d)	64,641	38,500				
	B. 執行済額	26,141	37,934				
	うち交付金充当額	20,912	30,340				
	次年度繰越額	38,500	0				
	執行率(%) (B/A)	40.4%	98.5%				
予算の状況の説明	地域住民との協議により施設構造が当初の鉄骨方式から鉄筋コンクリート造及び膜体構造等に変更されたため51,334千円を9月補正で増額した。また、労務費、資材費高騰等の影響により入札不調となり、工程の見直しを行わざるを得なくなったため、計画の変更の不測の日数を要したことから、建築、電気設備の基礎工の一体的な着工が遅延し、年度内の完了が困難となり平成27年度に繰越した。						
活動目標(指標)及び達成状況	H26活動目標(指標)	達成状況					
		26年度	27年度	28年度	29年度		
	既存施設解体・撤去、ステージ、膜屋根施設等整備	目標 既存施設解体・撤去、用地測量、実施設計、建築工事、電気・設備工事、膜屋根工事の実施	()	()	()		
		実績 既存施設解体・撤去、用地測量、実施設計、建築工事、電気・設備工事、膜屋根工事の実施					
達成状況説明	平成26年度に用地測量、実施設計、既存施設の解体・撤去、建築工事、電気・設備工事、膜屋根工事に着手し、平成27年度4月末にすべての工事を完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H26成果目標(指標)	基準値(年度)	26年度	27年度	28年度	目標値(年度)	
	既存施設解体・撤去、ステージ、膜屋根施設等整備(出演者及び来場者の利便性向上)	目標	()	(解体・撤去施設整備一式)	()	()	()
		実績		解体・撤去施設整備一式			
		目標	()	()	()	()	()
		実績					
	進捗状況説明	平成27年4月末に整備が完了し、5月初旬に開催された鳩間島音楽祭から供用が開始され、地域活性化の拠点施設として有効に活用されている。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>本町鳩間島で地域活性化のイベントの一つとして毎年開催されている「鳩間島音楽祭」会場のステージの老朽化に伴って出演者や来場者の利用に支障があったため当該施設の安全性と利便性向上を図る整備を行った。</p> <p>地域住民との協議により施設構造が当初計画の鉄骨方式から鉄筋コンクリート造及び膜体構造等に変更されたため事業計画を再考し、事業費を増額した。</p> <p>また、労務費、資材費高騰等の影響による入札不調や住民との協議などから工程の見直しを行わざるを得なくなったため、計画の変更に不測の日数を要し、平成27年度に繰越して事業を実施した。</p> <p>施設の完成により利便性向上が図られたことから、音楽祭をはじめ、その他の地域イベント等での有効活用が図られるきっかけとなった。</p>	<p>当初計画より大幅な施設の構造変更による事業期間の延長となったが、地域住民が望むステージ、膜屋根等の整備がなされた。今後この施設の活用に向け、音楽祭以外の地域イベントを創出するなど有効活用に力を入れる。</p>

今後の取り組み方針

平成27年4月末に整備が完了し、5月初旬に開催された鳩間島音楽祭から供用開始している。今後は、平成28年1月に指定管理契約を締結した地元公民館と連携しながら、施設管理に努め、更なる地域活性化の拠点施設として有効に活用していく。また、音楽祭以外の地域イベント等にも活用されるようソフト事業の展開に向けた取り組みを強化する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)



資金の流れ、費目・用途の点検・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	<p>○委託及び建築工事の業者選定は指名競争入札、電気設備は不落随契、膜屋根は落札者辞退随契、その他は少額による随契によるもので妥当であったと考えている。</p> <p>○予算規模については不用額は566千円であり、適正な規模であったと考えている。</p> <p>○費目・用途について事業目的達成の観点から事前に精査、確認しており適正であった。</p>
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	